

都市再生整備計画

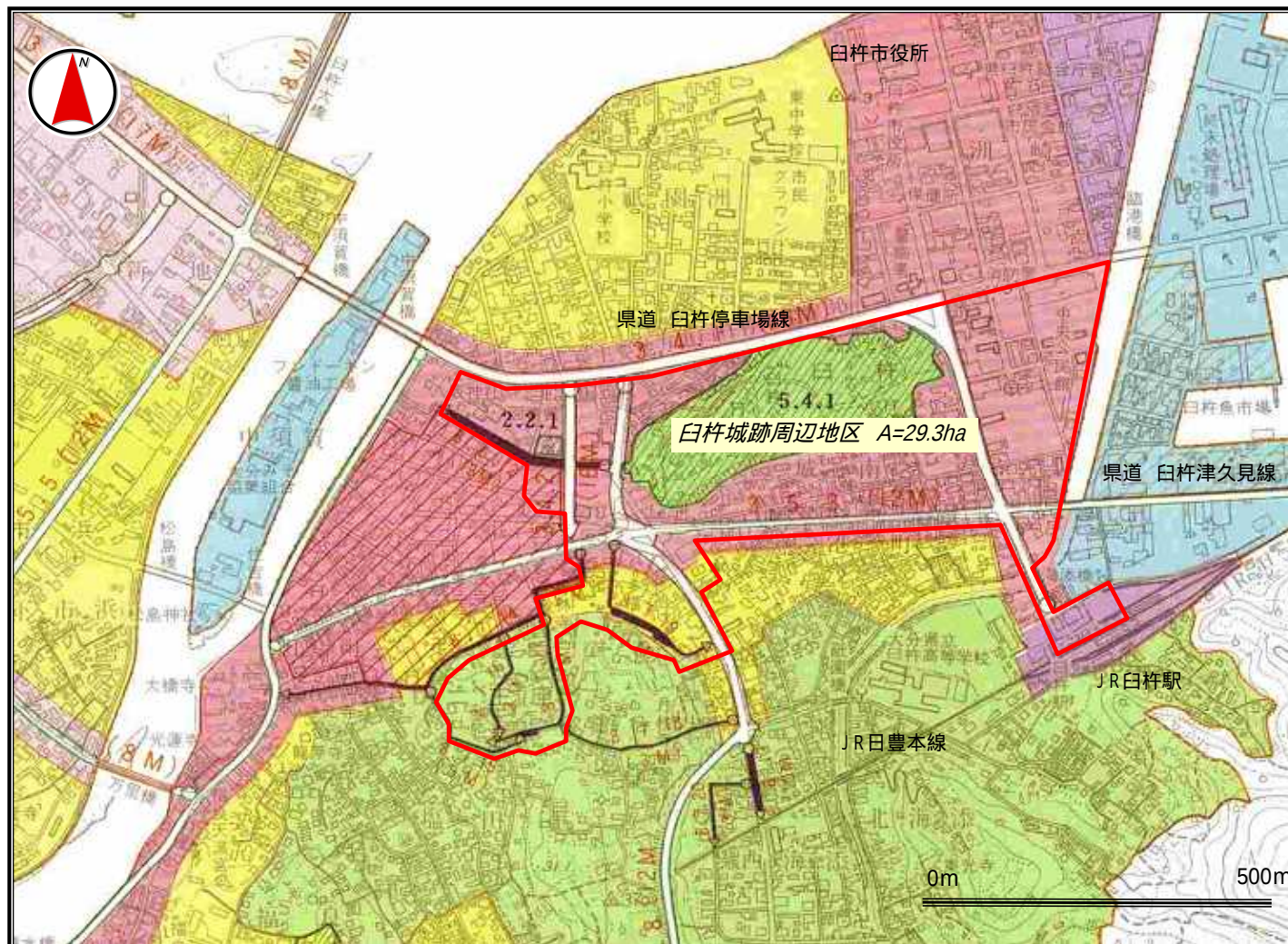
うすきじょうあとしゅうへん
臼杵城跡周辺地区
(第3回変更)

おおいた うすきし
大分県 臼杵市

平成19年8月

都市再生整備計画の区域

臼杵城跡周辺地区(大分県臼杵市)	面積	29.3 ha	区域	臼杵市 大字 臼杵、海添、二王座のそれぞれ一部
------------------	----	---------	----	-------------------------



都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	大分県	市町村名	臼杵市	地区名	臼杵城跡周辺地区	面積	29.3 ha
計画期間	平成 16 年度 ~ 平成 20 年度	交付期間	平成 16 年度 ~ 平成 20 年度				

目標

大目標：中心市街地をその歴史特性を活かした景観整備によって、人・モノのが活発に交流するまちの賑わいを復活させる。
目標１：城下町のシンボルである臼杵城跡の史跡景観整備を行なうことで、地域住民の景観保護意識の高揚を図る
目標２：地域住民が自発的に景観形成に取り組み、自らが地域特性にふさわしい居住環境を形成・維持できる環境を整備する。
目標３：地域特性にふさわしい景観のなかで、活発な人的・物的交流が活発となる拠点を整備する。
目標４：来訪者が地域住民の生活を妨げることなく、安心して田舎にまちなみ散策を楽しめる環境を整備する

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

旧白杵城下町地区は、戦国末期の大友氏城下町を母体とした近世城下町の範囲である。旧城下町域は近代以降に大きな改変を受けておらず、近世期のまま位置と幅員を変えずに残る街路や、当時のままの町割り、そのよすがを伝える多くの伝統的建造物が今も残されている。

白杵市ではこうした歴史的遺産を保全しつつ、住みやすく、賑わいのあるまちづくりを目指して、昭和62年の「白杵市歴史環境保全条例」制定による歴史環境保全地域の設定と修景助成を嚆矢として、平成4～5年度の「二王座歴史の道整備事業」、平成10年度からの「街なみ環境整備事業」、平成14年度からの「身近なまちづくり支援街路事業」での、石畳美装化による城下町以来の街路の修景を行ない、建屋と街路が一体として修景され、落ち着いたたたずまいの形成に努めてきた。また、戦国末期から現在まで中心商店街の性格を保っている本町通りの商店街については、平成12～16年度の期間で、城下町にふさわしい景観統一と、地区特性を活かした商業活動を支援する「商業地域景観形成事業」に取り組んでいる。こうした城下町景観のシンボルといえる県史跡白杵城跡(都市計画公園白杵公園)についても、白杵城保存整備計画に基づく既存遺構の保存修理や城郭建築物の復元などを行なうことによってその存在感を高め、市民や来訪者の憩いの場であると同時に、白杵の歴史特性を後世に伝える核的存在となっている。

課題

昭和の末から徐々に景観整備が進められたことによって、城下町地区の面的な歴史的景観の保全ははかられつつあるが、白杵城跡と歴史的な町並みの間には、まだ歴史的景観保全の概念がなかった昭和40年代から50年代にかけて建てられた、歴史的景観に適合しない中層建築物が立ち並んでいる空間が形成されている。この空間部分については近代化が著しかったため、現在まで歴史環境保全地域には編入されておらず、修景事業の対象ともなっていなかった。そのような中で、この空間の東側部分に都市計画道路が敷設されることに伴い、白杵城跡周辺の家屋等の立ち退きが始まり、歴史環境保全地域から白杵城への展望が広がってきていることを受けて、早い時期にこの空間をなんらかの形で景観整備する必要があるとしてきた。また、この近代的空間のために、今まで景観の連続性が途絶えていた感のある海浜地区から白杵城跡、二王座地区方面への歴史的景観の連続性を確保を行なうと同時に、これらの区間をつなぐ散策路の整備の必要性が求められた状況下にある。

将来ビジョン(中長期)

白丸城跡と歴史環境保全地域の間の空間については、中心市街地の活性化計画と整合性をはかりながらの修景整備が必要である。この空間に存在する歴史景観を阻害する建築物等の増加を招かないような規制措置を都市計画法の手続きではかると同時に、市町合併後の総合計画の中で優先課題とした上で、この空間の土地の公有化を進め、これを市民に修景施設として開放する方向性での事業展開をはかる。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値
				基準年度	目標年度
臼杵の町なみ来訪者数	人	観光動態調査データによる、臼杵町なみ来訪者数	歴史的景観整備等の充実に伴うまちの賑わいの復活を目指す	190,000	210,000
既存家屋等の修景件数	件	歴史環境保全事業による修景補助件数	地域住民の景観形成に対する意識の高揚と地域特性を活かした居住環境の形成を進める。	120	190
臼杵城～町なみの一体化度	%	臼杵町なみ来訪者数における、臼杵城跡来訪者の割合	臼杵城跡が臼杵の町なみのシンボルとして意識されてきたかどうかをはかる	50	70
商店街来店客数上昇率	%	アンケートによる中央通り商店街来店客数の上昇率。15年度に「上昇傾向にある」と回答したパーセンテージを基準にする。	歴史的景観整備の充実とともに、地域特性を活かした経済活動により臼杵城と町なみをつなぐ商店街の活性化を目指す	16.6	25

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
・整備方針1(臼杵の歴史景観シンボルとしての臼杵城跡整備) ・臼杵城下町のシンボルである臼杵城跡を近世城郭にふさわしい景観に整備するため、旧城道を活かした順路整備、既存遺構の保存と遺構復元をはかりつつ、安全で市民の憩いの場にふさわしい史跡公園とする。		臼杵城再生整備事業 大手門公園整備事業 臼杵城周辺サイン整備事業 大手門筋街路整備事業
	・整備方針2(臼杵城跡を核とした活用性の高い施設整備) ・歴史環境保全地域と臼杵城跡の間の空間を、城下町にふさわしい歴史的景観確保と市民の憩いの場として整備する。 ・地域の特性を活かしたイベント等に利用できる、利便性と活用性の高い施設整備を行なう。	大手門公園整備事業 臼杵城再生整備事業
	・整備方針3(交通拠点・景観保全地区と臼杵城を結ぶ順路整備) ・景観的に分断されていた歴史環境保全地域(海添地区)と臼杵城跡をつなぐ散策街路の修景とともに整備されるポケットパークに休憩舎・トイレを設置し、活用性の高いものに整備する。 ・臼杵駅から臼杵城跡を通り町なみへつなぐ順路を形成するために順路サイン・観光情報提供板を整備することによって、地域の歴史特性をアピールす	ポケットパーク整備事業 臼杵城周辺サイン整備事業 臼杵城再生整備事業 大手門公園整備事業 大手門筋街路整備事業
その他 ○事業成果の評価について 交付金事業施工期間中に、目標値の従前値の算出を行なったのと同じ方法で目標値の達成状況を逐次チェックしていくが、最終年度において総括的な事業活用調査を行い、最終的な成果達成の指標としたい。		

交付対象事業費	958	交付限度額	383	国費率	0.4
---------	-----	-------	-----	-----	-----

合計(A+B)	958
---------	-----

基幹事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直 / 間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		大手門筋街路整備	臼杵市	直	186m	H17	H19	H18	H19	197	101	101		101
公園		大手門公園整備	臼杵市	直	3,000m2	H16	H20	H16	H20	592	592	592		592
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		-			-									
地域生活基盤施設		-	臼杵市	直	-	H17	H17	H17	H17	40	40	40		40
高質空間形成施設		-	臼杵市	直	-	H20	H20	H20	H20	10	10	10		10
高次都市施設		-			-									
既存建造物活用事業		-			-									
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										839	743	743	0	743

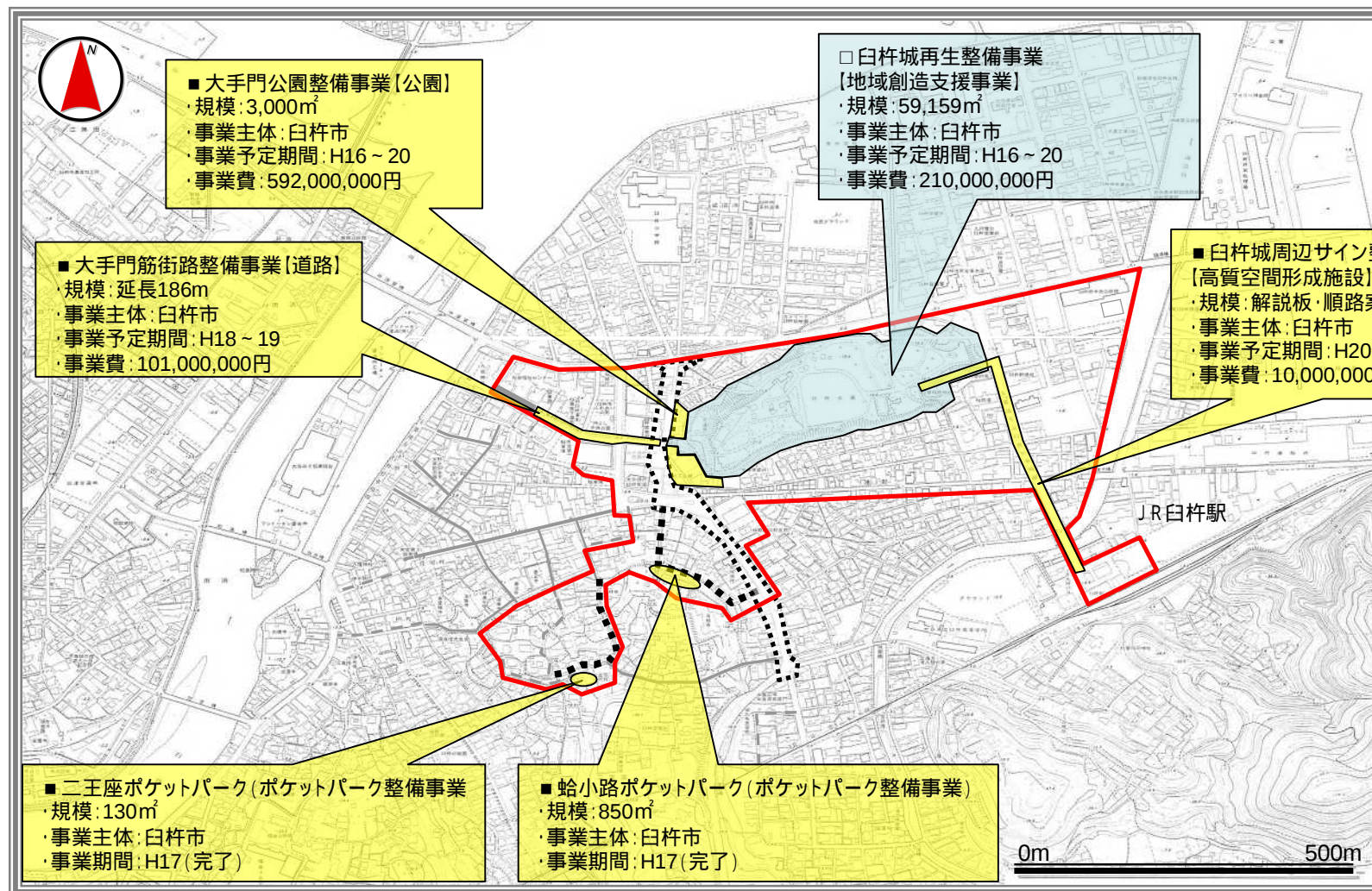
提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直 / 間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造支援事業	文化財保存修理	臼杵城再生整備	臼杵市	直	59,159m2	H16	H20	H16	H20	210	210	210		210
														0
事業活用調査	市民意向調査	-	臼杵市	直	-	H20	H20	H20	H20	5	5	5		5
		-			-									0
まちづくり活動推進事業		-			-									0
		-			-									0
合計										215	215	215	0	215

														合計(A+B)	958
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------	-----

(参考)関連事業												
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度		
臼杵市歴史環境保全事業	歴史環境保全地域(旧市街地地区)	臼杵市	臼杵市					○	H3	未定		
県史跡臼杵城跡保存整備事業	県史跡臼杵城跡	臼杵市	大分県			○			H3	未定		
身近なまちづくり支援街路事業	歴史環境保全地域(旧市街地地区)	臼杵市	国交省都市局			○			H14		798	
街なみ環境整備事業	歴史環境保全地域(旧市街地地区)	臼杵市	国交省住宅局	576m		○			H10	H18	773	
合計											1,571	

臼杵城跡周辺地区(大分県臼杵市) 整備方針概要図

目標	その歴史特性を活かした景観整備によって、中心市街地を「人・モノ」が活発に交流する賑わいの町へと」を復活させる。	代表的な指標	臼杵の町なみ来訪者数 (人)	190,000 (15年度)	→	210,000 (20年度)
			既存家屋等の修景件数 (件)	120 (15年度)	→	190 (20年度)
			臼杵城～町なみの一体化度 (%)	50 (15年度)	→	70 (20年度)



凡 例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業